

<学生の関心>

農村・都市の再創生, 緑豊かな地域環境・生活空間の創生に関わる技術者を指す。

<得られる知識及び技法>

農村計画, 土木工学, 建築学に関する専門知識, 高度専門技術者として求められる考察力, 記述力, コミュニケーション力

<活躍できるフィールド>

技術系公務員, 農業土木・建設コンサルタント

区分等・必要単位数		1年次		2年次		養成する能力等	取得単位数
		前期	後期	前期	後期		
地域創生リテラシー (10単位)	地域課題を解決するための基礎を養成 学	6単位	地域創生のための社会デザイン&イノベーション(2) 現代社会を見通す: 生命と感性の科学(1)	グローカルな視座を養う(1) 農業・農村の組織マネジメント(1) 環境問題とガバナンス I (1)		地域課題に対する学際的思考力を養成	6単位
		2単位			アカデミックコミュニケーション(2)	学際的思考力とプレゼンテーション能力を養成	2単位
		2単位			実践フィールドワーク(2)	地域課題への実践力(グローバルなコミュニケーション能力, チャレンジ精神, 協働力)を養成	2単位
プログラム科目 (20単位)	学位プログラムの専門性を養成	10単位	【境界・学際領域科目】 Communication Skills for Engineers[E](1) 【土木工学プログラム科目】 防災マネジメント特論(1) 【プログラム専門科目】 環境数理A(1) 環境数理B(1) 地域マネジメントA(1) 地域マネジメントB(1) 農業農村開発と技術協力(1)	応用田園生態工学A(1) 応用田園生態工学B(1)	【建築学プログラム科目】 都市解析特論A(1)	○農村計画, 土木工学, 建築学に関する専門知識, 高度専門技術者として求められる考察力, 記述力, コミュニケーション力	10単位
		10単位	農業土木学特別演習(4), 農業土木学特別研究(6)				10単位
取得単位合計							30単位

※1. 科目名の区分: 必修科目, 選択必修科目, 選択科目 ※2. ()内は単位数 ※3. [E]は英語対応科目

<学生の関心>

東南アジアにおける災害復興と日本の関与のあり方について研究したい

<得られる知識及び技法>

- 東南アジア諸国の政治・社会・経済の実態
- 災害復興に関する学問的知識
- 国際協力のあり方に関する知識

<活躍できるフィールド>

- 民間企業、国内外の公的機関
- 国際的なNGO、NPO

区分等・必要単位数	1年次		2年次		養成する能力等	取得単位数	
	前期	後期	前期	後期			
地域創生リテラシー (10単位) 学際的思考力と実践力を養成するために必要な	6単位	<p>地域創生のための社会デザイン&イノベーション(2)</p> <p>現代社会を見通す: 生命と感性の科学(1)</p> <p>博物学史(1)</p>	<p>グローバルな視座を養う(1)</p> <p>文系のためのデータサイエンス(1)</p>			地域課題に対する学際的思考力を養成	6単位
	2単位			アカデミックコミュニケーション(2)		学際的思考力とプレゼンテーション能力を養成	2単位
	2単位			臨地研究[E](2)		地域課題への実践力(グローバルなコミュニケーション能力, チャレンジ精神, 協働力)を養成	2単位
プログラム専門科目 (20単位) 学位プログラムの専門性を養成	10単位	<p>【境界・学際領域科目】</p> <p>グローバル・エリアスタディーズ総合講義(1)</p> <p>【基盤科目】</p> <p>貧困問題と国際協力 I [E](1)</p> <p>人間の安全保障と国連 I [E](1)</p> <p>【グローバル・スタディーズ科目】</p> <p>貧困問題と国際協力 II [E](1)</p> <p>人間の安全保障と国連 II [E](1)</p>	<p>【基盤科目】</p> <p>防災と国際協力 I [E](1)</p> <p>Globalization and Project Management I [E](1)</p> <p>【グローバル・スタディーズ科目】</p> <p>防災と国際協力 II [E](1)</p> <p>Globalization and Project Management II [E](1)</p> <p>【エリアスタディーズ科目】</p> <p>タイの開発と地域社会 I・II [E](各1)</p>			<p>○東南アジア諸国の政治・社会・経済の実態</p> <p>○災害復興に関する学問的知識</p> <p>○国際協力のあり方に関する知識</p>	11単位
	10単位	グローバル・エリアスタディーズ特別演習(4), グローバル・エリアスタディーズ特別研究(6)					10単位
取得単位数合計						30単位	

※1. 科目名の区分 : 必修科目 , 選択科目 ※2. ()内は単位数 ※3. [E]は英語対応科目

<学生の関心>

ブラジルの農村開発を事例とした、ラテンアメリカ諸国での女性の社会進出支援を研究したい

<得られる知識及び技法>

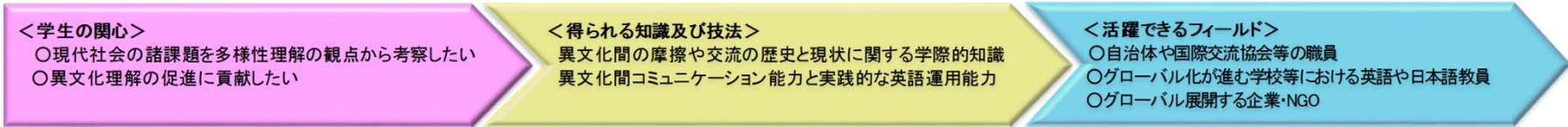
- ラテンアメリカの政治・社会・経済の実態
- 経済社会開発に関する学問的知識
- 開発プログラムの作成・実施・評価方法

<活躍できるフィールド>

- 国内外の政府機関・自治体・公益団体
- 民間企業・市民組織

区分等・必要単位数	1年次		2年次		養成する能力等	取得単位数	
	前期	後期	前期	後期			
地域創生リテラシー (10単位) 学際的思考力と実践力を養成	6単位	地域創生のための社会デザイン&イノベーション(2) 現代社会を見通す: 生命と感性の科学(1)	グローカルな視座を養う(1) 文系のためのオプト・バイオサイエンス入門(1) 食品機能科学(1)			地域課題に対する学際的思考力を養成	6単位
	2単位			アカデミックコミュニケーション(2)		学際的思考力とプレゼンテーション能力を養成	2単位
	2単位			臨地研究[E](2)		地域課題への実践力(グローバルなコミュニケーション能力、チャレンジ精神、協働力)を養成	2単位
プログラム専門科目 (20単位) 学位プログラムの専門性を養成	10単位	【境界・学際領域科目】 グローバル・エリアスタディーズ総合講義(1)	【基盤科目】 Globalization and Project Management I [E](1) 国際人権保障と平和構築 I [E](1) 【グローバル・スタディーズ科目】 Globalization and Project Management II [E](1) 国際人権保障と平和構築 II [E](1) 【エリアスタディーズ科目】 ラテンアメリカの経済と社会 I・II [E] (各1) 特別臨地研究 I [E](2)	【エリアスタディーズ科目】 特別臨地研究 II [E](2)		○ラテンアメリカの政治・社会・経済の実態 ○経済社会開発に関する学問的知識 ○開発プログラムの作成・実施・評価方法	11単位
	10単位	グローバル・エリアスタディーズ特別演習(4), グローバル・エリアスタディーズ実践プロジェクト(6)					10単位
						取得単位合計	31単位

※1. 科目名の区分 : 必修科目, 選択科目 ※2. ()内は単位数 ※3. [E]は英語対応科目



区分等・必要単位数	1年次		2年次		養成する能力等	取得単位数	
	前期	後期	前期	後期			
地域創生リテラシー (10単位)	6単位 地域課題を解決するために必要な学際的思考力と実践力を養成	地域創生のための社会デザイン&イノベーション(2)	グローバルな視座を養う(1)			地域課題に対する学際的思考力を養成	6単位
		現代社会を見通す: 生命と感性の科学(1)	文系のためのデータサイエンス(1)				
		博物学史(1)					
	2単位			アカデミックコミュニケーション(2)		学際的思考力とプレゼンテーション能力を養成	2単位
	2単位			臨地研究[E](2)		地域課題への実践力(グローバルなコミュニケーション能力, チャレンジ精神, 協働力)を養成	2単位
プログラム科目 (20単位)	10単位 学位プログラムの専門性を養成	【境界・学際領域科目】 共生社会論(2)	【基盤科目】 感情コミュニケーションと社会的共生 I [E](1) 多文化教育研究 I [E](1)			○異文化間の摩擦や交流の歴史と現状に関する学際的知識 ○異文化間コミュニケーション能力と実践的な英語運用能力	10単位
		【応用科目】 東アジア比較文学比較文化研究 I・II (各1), 日本文学研究 I・II (各1)	【応用科目】 感情コミュニケーションと社会的共生 II [E](1) 多文化教育研究 II [E](1)				
	10単位	多文化共生学特別演習(4), 多文化共生学特別研究 (6)					10単位
						取得単位数合計	30単位

※1. 科目名の区分 : 必修科目, 選択科目 ※2. ()内は単位数 ※3. [E]は英語対応科目